

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
音響芸術科 レコーディングエンジニアリング専攻											
実習・演習 3											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	180	単位	6
担当教員	新保・栃木			実務 経験	有	職種	レコーディングエンジニア				
授業概要											
専攻別にわかれた実習制作を行います。											
到達目標											
マイクロフォンの適切な使い方をマスターする。現場さながらのスタジオワークを通して、準備、セッティング、チェック、音作り、レコーディング、オーバーダビング、ミックスといった様々な項目をグループワークを通して、各々の役割も把握する。またエンジニア以外のスタッフ、ミュージシャンとも適切なコミュニケーションが取れる。楽器やアーティストの声を聞き分けて適切なエフェクト処理を行い、ミックスを完成させる。											
授業方法											
演習においては講義形式でスタジオ機器、スタジオワーク、音作りについて学ぶ。スタジオワーク授業回によってアーティストとともに実習する。その際はアーティストの立場や作りたい音をよく考え、アーティストに信頼されるエンジニアになるための姿勢も学ぶ。											
成績評価方法											
実習参加度、レポート、作品提出											
履修上の注意											
この授業では、音を扱うプロとしてノイズと捉えられる授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。公共交通機関の影響によるやむを得ない理由をのぞき遅刻や欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
音響映像設備マニュアル、適時プリントを配布する。											
回数	授業計画										
第1回	演習：エンジニアの知識確認電気、様々なオーディオフォーマット、PC関連の知識がわかる。										
第2回	マイクロフォンの確認学内にあるマイクロフォンの機能と種類がわかる。										
第3回	演習：アナログ卓復習アナログ卓（SSLのブロックダイアグラムを理解）が使える。										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
音響芸術科 レコーディングエンジニアリング専攻	
実習・演習 3	
第4回	ドラムのサンプリング音源をつくる様々なマイク、セッティングにより、単音を収録できる。
第5回	アナログ卓復習スタジオのアナログ卓の操作方法について復習し、操作できる
第6回	アナログ卓復習スタジオのアナログ卓の操作方法について復習し、操作できる2
第7回	演習：マイクロフォンの紹介マイクロフォンのメーカー、代表的なマイクがわかる。
第8回	ジャズバンドの録音
第9回	ジャズバンドの録音：ダビング
第10回	演習：アーティストの立場を研究スタジオ、ライブ、パートごとのモニターの目的がわかる。
第11回	ドラムとピアノに合わせたメーカー別、目的別に班分け、自分のベストセッティングができる。
第12回	リズムセッティング 1 バンドレコーディングのセッティングがスムーズにできる
第13回	演習：バンドセッティングいくつかのバンド編成をもとに回線図、準備図を書ける。
第14回	アーティストの立場を研究モニターの研究。アーティストに合わせたモニターづくりができる。
第15回	リズムセッティング 2 セッティングと回線チェックが素早く、正確にできる

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
音響芸術科 レコーディングエンジニアリング専攻	
実習・演習 3	
第16回	演習：バンドセッティング2マイクロフォンの選び方、セッティング方法、が適切にできる。
第17回	CD試聴会教員、学生とも良い音のCDをお互いに試聴し、プレゼンできる。
第18回	ボーカルダビングセッティング指定された音源へスムーズにボーカル録音ができる
第19回	演習：ギター之音作り楽器に付いての知識、マイク、ラインの違い、各種音の特徴についてわかる。
第20回	バンドセッティング復習 4 リズムのセッティングを細かく考察する。グループごと素早くセッティングができる。
第21回	ボーカルダビング・エディット録音したボーカルを整音できる
第22回	演習：アーティストとのコラボレーションレコーディングエンジニアとしての仕事の発掘、インディーズバンドとの関わり方がわかる。
第23回	セッティングタイムトライアル前回の復習を元に、より早くきれいにセッティングできる。
第24回	ギター之音作りギター之音のエフェクトを駆使して音作りできる
第25回	演習：アーティストとのコラボレーション様々なバンドのミックスを考察する。メーターとの関係もわかる。
第26回	ギター之音作りエレキ、アコースティック、様々なマイク、録りかたがわかる。
第27回	ドラムの音作りドラムの音のエフェクトを駆使して音作りできる

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
音響芸術科 レコーディングエンジニアリング専攻	
実習・演習 3	
第28回	演習：リバーブ研究リバーブや空間系のエフェクターの使い方がわかる。
第29回	R科バンドレコーディングフォーリズムのレコーディングができる。
第30回	エフェクター多用なエフェクターを使った音作りができる
第31回	演習：コンプレッサー・リミッター研究コンプレッサーなどダイナミクス系のエフェクターが使えるようになる。
第32回	R科バンドレコーディング録音データのエディット、ミックスができる。
第33回	ピアノの音作りピアノの音のエフェクトを駆使して音作りできる
第34回	演習：エフェクター上記以外のよく使われるエフェクターについても使えるようになる。
第35回	リバーブ研究サンプリング音源を元に様々なリバーブの音を聞き分けることができる。